

■ 理事長対談
中長期計画を振り返る

■ 特集
アクティブラーニング 自らの学びで成長する
健康科学部「ベーシックセミナー」の取り組み
人間環境デザイン学科「プロジェクトゼミ」の取り組み
関西中央高等学校「合宿教育」
附属幼稚園「日頃の保育で培われるもの」
脳科学から考える「能動的学びがなぜ必要なのか」

■ シリーズ VOICE

■ シリーズ 私の先生・私の教え子



虹のかかった畿央大学キャンパス

2014年8月7日夕方、キャンパスに大きな虹がかかりました。
「夕虹は晴れ」の言葉通り、畿央大学の明るい未来を予期できる幸せな時間でした。

建学の精神を基本に 決定した中長期計画

平成26年10月2日、理事会において冬木智子理事長が退任され名誉理事長に就任されるとともに、冬木正彦副理事長が理事長に選任されました。



冬木学園 名誉理事長
冬木 智子

理事長 平成24年11月13日、理事会で冬木学園中長期計画が決定しました。このたび、理事長交替と同じ時期に中期計画の折り返し地点を迎えたことを機に、この2年間を振り返りたいと思います。

まず、理事会は10年間の長期目標として、建学の精神『徳をのばす、知をみがく、美をつくる』を体得した有為の人材を育成するとともに日本社会に貢献し、安定的に発展し続ける法人となることなど4つの目標を掲げました。さらにこれらの目標を実現するために、5ヶ年の中期計画の目標と、主要な事業・施策に落とし込みました。名誉理事長は当時、中長期計画で示した方向性について、どのように考えていらつしやいましたか。

名誉理事長 やはり、社会の変化に対応することは大切だということです。桜井女子高等学校は、時代の流れに合わせて男女共学にし、桜井女子短期大学は、より学びを深められるよう四年制大学へ改組転換しました。そのように冬木学園は設立以来、変化し続けてきたわけです。しかし、建学の精神は変わりません。今も高校の生徒は毎朝、校門の前で一礼してから学校に入っているんですよ。

理事長 確かに、高校の生徒は単に勉強ができ、進学ができればいいというわけではありません。現在関西中央高校では、一人ひとりの心まで踏み込んだ授業を重視していますが、それは建学の精神を活かすことが重要だと考えているからです。そうした教育を実践していることを、再度認識してもらえよう地道な努力を続けていきます。

なく咲き続けるんです。そんなカトレアのような人が育っているのは嬉しいことです。

カトレアは日本でもあまり馴染みがありませんが、世界では有名な洋ランです。当時から私は、この花のように、世界を見据えて教育に取り組んでいました。桜井女子高等学校を設立して間もなく大阪万博が開催された時、我が校のバトントワリング部は、入場行進の先頭を切って登場しました。そのエピソードからも、冬木学園が当時から世界をめざしていたことを分かっていただけだと思います。

変化に対応するための組織改編が後半期の課題

理事長 今後の課題は、現在のよい状態をどう維持するかです。学園を取り巻く社会が激変する中で、長期目標を達成するには、同じやりかたを続けるのではなく、柔軟に対応し続ける必要があります。一番の課題は組織力の向上であると考えています。カリキュラムに沿って教育をより系統的に実施し学習を支援できるようにすることです。それには教員・職員個々の尽力をベースにした組織的対応が必須であると考えています。学生が夢を実現するためにどのように学習をすればいいかということは、社会の変化に影響を受けていけないと思います。

名誉理事長 学問・教育は知性を磨き、人間になくはならない品格を備えるためにも必要です。冬木学園ではこれからも、それらを身につけることを大切にしていきたいと思っています。その根底には建学の精神がありますが、それが間違いなかったと最近改めて思いました。実は先日、自宅に昔の教え子から電話がかかってきたんです。どうして思い出してくれたのかはわかりませんが、



せんが、話す言葉は人の心に花を咲かせると考え、言葉を大切に教育を行ってきた結果かもしれないですね。柿が実り、みかんが黄色く色づく頃、人の心もちゃんと実ると思います。

冬木学園では、建学の精神を言葉で表現していますが、この言葉が持つ意味を今後も

畿央大学の就職率は関西No.1 国家試験合格率は100%に

理事長 中長期計画の決定後、高等学校では収支状況の改善を目標に、教育の質を向上させる「高校刷新計画」を推進しています。幼稚園においては再整備計画を策定し、付属幼稚園ならではの特色ある教育・保育に取り組んでいます。

大学でも、さまざまな事業に取り組んできました。平成25年度にはニューロリハビリテーション研究センターを開設して、今年度には学部における入学生員増と大学院教育学研究科開設を実現し、それらに伴う建物の新増築、教員の増加を行いました。

学生一人ひとりが専門性を体得できるよう、教育内容の保証とその支援にも教職員が尽力してきました。その成果は、平成25年度卒業生が、理学療法士、看護師、管理栄養士の国家試験に全員合格したことに表れています。教員採用試験の合格率も過去最高で、読売新聞社の「就職に強い大学2015」で学部全体の就職率も関西でNo.1になりました。

名誉理事長 社会貢献を実現するために、知力を伸ばし続ける底力のある人間の育成をめざしてきましたが、その結果だと思います。

約60年前、冬木学園のカトレアの花を校章にしたのは、そうした人たちを育てたいという思いがあったからです。カトレアは、花を咲かせるためにはとても手がかりますが、ひとたび咲くと長く色あせること

じっくり伝えていきたいと思っています。

学園は教育界の変化に対応し 社会のニーズに合う人材を育てる

理事長 情報通信技術（ICT）の進歩によって社会は大きく変わりましたが、教育界にも変革が起こっています。米国の大学による無償オンラインコースの提供はそのひとつです。畿央大学も時代の変化に対応するためにICTを活用した取り組みも始めています。今年度は新たな試みとして、大学の1回生全員にWindowsタブレット「Surface Pro 2」を貸与しました。学生がスマートフォンのように慣れていることを前提として、とくに情報処理の授業を変えました。操作法は教えず、仕組みを発見的に分かることを意図した授業を行いました。例えば、分かることを重視するため、問題を解かせるのではなく、分からせたいことが分かるようにするための問題作成をグループ課題としました。このような授業方法の工夫により、卒業後もICTを活用できる能力の育成を目指しました。高校での授業とは違う進め方でしたので、学生は当初は大変戸惑ったようですが、最終的には大きな教育効果を挙げることができました。

ポイントを分らせる問題をつくる能力のある人は、社会の変革にも柔軟に適応できるのではないのでしょうか。冬木学園ではそういう人材を育て、社会に送り出していきたいと思っています。

名誉理事長 つくる力、考える力は人間だけが持つ素晴らしい知性ですから、それを養うことは大切です。これからも、その力をさらに伸ばし、世の中に広めていきたいと思っています。



冬木学園 理事長
冬木 正彦

健康科学部 「ベーシックセミナー」の取り組み

アクティブラーニングとは

近頃、大学教育の中でよく耳にする言葉の一つに「アクティブラーニング」というものがあります。直訳すれば「能動的な学び」ということとなります。アクティブラーニングとは、これまでの大学教育で一般的であった「90分間ただ座って教員の話をお聴きだけ」といった「受動的な学び」から脱却し、学生が主体的に授業に参加しつつ能動的に学ぶことを目指す教授・学習法をいいます。一例としては、学生への質問を多用して進めていく授業やコメントシートを書かせて後にフィードバックする授業、協同学習や課題探求学習を取り入れた授業などを挙げることができます。

アクティブラーニングの重要な点は、「ティーチング(教え)」ではなく「ラーニング(学び)」に焦点を当てていることです。これまで大学の主役は教員であり、教員が何をどのように教えるかが大学教育の中心的な問題関心でした。しかし、「学び」に注目するアクティブラーニングは、大学の真の主役は学生であり、学生が何をどのように学ぶかが、これからの大学教育の中心的な問題関心となるべきだという方向性を指し示しているのです。

健康科学部「ベーシックセミナー」におけるアクティブラーニング

ここでは本学におけるアクティブラーニングの例として、健康科学部の「ベーシックセミナー」をご紹介します。ベーシックセミナーは1回生の前期に開講される必修授業であり、入学したばかりの健康科学部の学生全員が受講することになります。この授業の最大のねらいは、高校までの受け身の学習スタイルを捨て、大学に必要な主体的・能動的な学習スタイルを学生に身につけてもらう点にあります。また、「情報収集・処理能力」、「ディスカッション能力」、「プレゼンテーション能力」といった大学生活に必須の技能を修得するとともに、協同学習を通じて「チームワーク」を養ってもらうのも重要な目標です。

ベーシックセミナーでは、健康科学部の全4学科の混成で10名程度の少人数クラス(ゼミ)を

編成します。こうして編成されたゼミの数は全体で30にもなりません。各ゼミにはひとりずつゼミ担当教員が配置され、調査・研究に必要な助言をおこなったり、学生同士の議論を促進するための働きかけをおこなったりします。

ベーシックセミナーは4月の新学年開講とともにスタートし、7月下旬におこなわれる「全体発表会」を目指して進められていきます。ゼミごとに多少の違いはありますが、おおよそ、発表テーマの決定、テーマについての調査、調査結果の整理・検討、発表内容のとりまとめといった手順で進んでいき、全体発表会では各ゼミが自らのテーマについて調査・研究した成果を発表します。このように、全体発表会という共通のゴールに向かってゼミのメンバーが一丸となり(時にはぶつかり合いながら)主体的に学んでいくプロセスこそが、アクティブラーニングとしてのベーシックセミナーの核心部分といえます。

以下に今年度の全体発表会での発表テーマをいくつかピックアップしてみよう。

「子どもたちは今―健康な睡眠・運動・勉強・遊びに向けて―」

「笑いがもたらす健康促進効果」

「たは「ある程度身についた」と答えています。総合的な授業満足度も高く、ベーシックセミナーは現在のとこ期待された成果をおさめているといえるでしょう。」

もちろん、さらなる改善に向けた課題も数多く残っています。その1つが、表面的なアクティビシティにとられ過ぎず、学習活動をいかに深い学びへと結びつけていくかという課題です。たとえば、メンバー全員がよく動いているけれども、実際にはただ機械的に作業をこなしているだけの場合と、議論が煮詰まって皆黙り込んでいるけれども、個々の学生の頭の中は突破口を求めてフル回転している場合であれば、果たしてどちらが真にアクティブで深い学びがおこなわれているといえるでしょうか。さらに、協同学習の宿命ともいえるのですが、「フリーライダー」(他のメンバーの努力や成果に「ただ乗り」する学生)をなくしていくことも大きな課題です。これはメンバー間の公平性を保つためだけでなく、すべての学生の学習機会を保障するという意味でも非常に重要なことだと考えています。

畿央大学

「ベーシックセミナー」の成果と課題

今年度の学生アンケートによれば、ベーシックセミナーを通じて情報収集・処理能力が「とても身についた」または「ある程度身についた」と答えた学生の割合は92・3%、同じくディスカッション能力は88・7%、プレゼンテーション能力は84・1%、チームワーク力は90・9%という結果でした。また、この授業の最大の目標である主体的・能動的な学習スタイルについても81・8%の学生が「とても身についた」ま

「夢と心―心理状態がもたらす夢への影響―」
「怖い!メタボリックシンドローム」
「私たちは高齢者施設に入りたくないか?」
「よりよい延命治療を求めて―みんなが納得できるように―」e t c . . .

いかがでしょうか。ここで示したのはほんの一例ですが、とてもバラエティ豊かで、人の命の尊厳に関わるシビアなテーマにも物怖じせず取り組んでいることがお分かりいただけると思います。



▲全体発表会

人間環境デザイン学科 「プロジェクトゼミ」の取り組み

アクティブラーニングとは

アクティブラーニングは「学修者の能動的な学修への参加を取り入れる」ことと定義され、具体的には、学生たちの討論、グループ活動での協働、問題解決に向けた提案等が挙げられます。教員が一方的に教室内で教える従来のスタイルから、学生自らが考え、行動することにより、生涯学び続ける力を修得できると、アクティブラーニングへの期待が高まっています。

人間環境デザイン学科における取り組み

さて、人間環境デザイン学科におけるアクティブラーニングの取り組みに関してですが、そもそもデザインという単語は、「指示する、表示する」という意味を表すラテン語の designare から出た語であり、広義には「計画する」「提案する」という意味を持っています。従って、人間環境デザイン学科のカリキュラム、中でもデザインの演習や実習科目においては計画し、提案することが不可欠なものとなっている訳です。そうした中でも、今回は、学科として力を注いでいる「プロジェクトゼミ」について、紹介したいと思います。

プロジェクトゼミは、従来2年生、3年生の後期に配当していましたが、今年度より、3年生は前期後期の通年に変更し、4年生時の卒業研究への連続性をより重視することになりました。

卒業研究は、設計、作品制作、論文等に分かれ、学内の研究発表に留まらず、『卒業研究作品展』として、学外の会場をお借りし、広く一般の方を対象とした研究発表の場を持っています。同時に「卒業制作・論文作品集」として冊子にまとめて配布しています。大学4年間の集大成と言えるもので、2年生後期のプロジェクトゼミから卒業研究を見通した学修を積み重ねていく訳です。

プロジェクトゼミは、担当教員の指導の下に、ゼミごとに異なるテーマで取り組まれています。大きなテーマに沿って、もう少し具体的なテーマを決めて取り組みます。個人で取り組むこともあります。多くの場合、何人かのグループで、フィールド調査を積み重ね、本年、実際の開設および運営まで発展していったものです。また、現在3年生が主に取り組んでいる「冒険遊び場」は、子どもが自分の責任で自由に遊ぶことをモットーに禁止事項を極力なくし、水遊びや焚き火など普通の公園ではできない遊びを体験できる遊び場です。6年前のプロジェクトゼミで、はじめて東京や大阪で事例を調査させていただき、4年前からは実際に運営を始めました。このように、2年生から4年生までの協働にとどまらず、卒業生も含め、先輩から後輩へ引き継がれ、積み重ねられ継続し発展していくという学修が多くみられます。

地域連携で広がる学び

また、学修の場が学内に留まらず、学外の人々との交渉や交流が必要とされる場面も多く、地域との連携が求められることも特徴のひとつです。例えばコミュニティカフェの開設に関わっては、行政との交渉や商店街組合との話し合い

ループで、あるいはプロジェクトゼミ全体で一つのテーマに取り組むことも多く、ディスカッションを始め学生相互の協働が不可欠です。最終的には、毎年1月に学科全体でプロジェクトゼミ発表会を行い、ゼミ相互の成果について共通のものにしていきます。

私の担当するプロジェクトゼミは、大きなテーマとしては「子どもや高齢者の視点から住まい、まちづくりを考える」ことを掲げています。ここ数年の具体的なテーマを挙げると「子どもの遊び環境」「児童が放課後を過ごす場所」「高齢複合ケアの事例」「サービス付き高齢者向け住宅とは」等が挙げられます。これらは、文献研究を経て、実際に現地を訪れヒアリング調査やアンケート調査等、フィールド調査を実施しています。

積み重ね、継続する学び

さらに、プロジェクトゼミは単年度の取り組みに終わらず継続的なテーマが多いことも特徴です。2014年夏に奈良県御所市新町商店街の一面に開設した「コミュニティカフェ」は、地域の高齢者の方のふれあい、憩いの場として、一昨年のプロジェクトゼミからスタートが必要でした。運営面においては、イベントの開催に関わる学内外の人々との交渉、そして何より、利用していただく地域住民の方へのように接していくか、が重要でした。当初は、自分の祖父母より年上の方々への対応に苦慮していた学生たちも、今では利用者の方から名前を憶えていただき、「ほかに用事があっても、ここに来るのが楽しみで優先している」とまで言っていたできるようになっています。

他の教員のゼミにおいても、地域のまちづくり協議会への参加や近隣商業施設への改善プランの提案、また、設計コンペやデザインコンペ（コンペティション）…一定のテーマのもとに募集され審査を受ける設計やデザインの競技のこと）に参加しているゼミもあります。このように、プロジェクトゼミは、立場の異なる人々との協働の大切さや難しさを学ぶ場でもあり、社会に向けた発信の実際を学ぶ場でもあります。こうした機会は、学生たちの成長に大きく寄与していることと確信いたします。

畿央大学



▲御所市コミュニティカフェ

畿央大学付属幼稚園

「日頃の保育で培われるもの」



▲英語指導

畿央大学付属幼稚園では、一年を通してさまざまな行事に取り組んでいます。その中でも3つの大きな行事として「運動会」、「子ども成長造形展」、「生活発表会」があります。こうした行事の中で、園児たちをどのように成長させるかを考えていくのが保育者の指導力ということになります。

本園では、行事の内容を決定するプロセスで園児と保育者が話し合いをする機会を設けています。まず、グループによる話し合いを行い、代表者が、みんなの前で発表するという光景がよく見られます。また、運動会の和太鼓や生活発表会のオペレッタ(小オペラ)など配役については、話し合いで自分の意見を主張することにより、自分の役割を決定していきます。そうすることで、自分の担当する太鼓やオペレッタの配役に責任を持ち、最大の力を引き出すことにつながります。

しかし、行事の話し合いだけで園児が自分の意見を主張できるものではなく、入園したときから始まる日常の保育の中から自発性を育てることを考えています。たとえば、日常の友達とのトラブルやおもちゃの貸し借り等の喧嘩をどのように解決するかは、できるだけ本人同士で解決できるように意識しており、園児に対する



▲小学校入学に向けての話し合い

保育者のアドバイスが重要になります。保育者が単にしっかりつける事では、園児たちの成長は望めません。主張をよく聞き、どちらにも納得できるような十分に話し合う時間を持つことで、園児たちの自立を促すことができます。その結果が、行事の中で園児たちの配役や役割に影響し、大きな成長を見ることができています。

また、本園の英語の授業では、大きな声で英語が飛び交っているのを見ることが出来ます。前号のカトリアでもご紹介しましたが、英語指導の積み重ねの結果として、年長クラスでは発表したい人を募ると、ほとんどの園児から手が挙がります。そして、テーマに沿ってみんなの前で英語で発表することになります。もちろん、長文による表現はできませんが、自分の考えから英語のセンテンスが出てくるのは、見ていて非常に感心するものがあります。その成果の大きな要因は、何度も何度も復習を繰り返して、徹底的に音と言葉で記憶の定着を促していることです。

こうした日頃の能動的教育により、コミュニケーション能力と表現力を高め、積極的な発言を促すことで、園児たちが小学校に進学しても成長し続けることを信じています。

関西中央高等学校

「合宿教育」



関西中央高等学校では、様々な場面でアクティブラーニングに取り組んでいます。その中から校内合宿教育での活動を紹介します。校内合宿教育における各学年の合宿目標は、次のとおりです。

1年生 コミュニケーション力を身につける(徳をのぼす)。
 2年生 考える力を身につける(知をみがく)。
 3年生 問題解決能力を身につける(美をつくる)。

それぞれの目標を達成するために合宿中に1・2年生は全6回、3年生は全3回の活動時間が設けられ、そこでアクティブラーニングを実践しています。

1年生は、コミュニケーション・ゲームから始まり、体験的にコミュニケーションについて考える機会を持たせます。最後の活動では、自分を表現するミニマムのコミュニケーションツールとして名刺を作成し、名刺交換と自己紹介をします。次に名刺交換した中から一人選んで他者紹介をします。さまざまな形態でコミュニケーションを体験することで、コミュニケーション力を養っています。

2年生は前半で論理的思考についての学習をします。三段論法のクイズや有名な「囚人のジレンマ」の問題をグループで考え解き方を論理的に解説し合います。後半のワークシヨップでは、ロジック・ツリーやマトリックス法など思考を視覚化して整理する方法を実際に用いて課題の分析を行います。最後にテーマを決めてディベートを実施しました。

3年生は、問題解決として「自分の人生をデザインする」というテーマで、いかに美しい人生を送るかを考えました。コロンビア大学で研究されている「選択の科学」を参考に自分の人生を自分で選んでいくことについて、グループディスカッションを中心に話し合いました。最終的には、自分自身の人生のことわざを作りました。

これらの活動では、クラスメイトと一緒に考え、話し合い、教え合うことで、様々な問題に直面した時に考えを整理してより良い解決策を導く力を身につけようとしています。

なお、今年度はザンビアなどとの交流学習や橿原市立光陽中学校への出前授業などでもアクティブラーニングを実践しました。

脳科学から考える 「能動的学びがなぜ必要なのか」

能動的学習とは、文部科学省によると「教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称であり、学習者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る」とあります。簡単に言うと、昔の教室で見られた教師がしゃべって、学生が前を見て・聞いて・ノートを取る風景とは違い、学生自身が議論や発表など何かしら行動している授業です。能動的学習は新しく提唱されたわけではなく、ベンジャミン・フランクリンは「聞いただけだとすぐ忘れる。覚えてもらえれば覚えらる。参加すれば自分のものになる。」、孔子も「聞いただけでは忘れる、目にすれば記憶に残る、実践すれば理解できる」と述べており、古くから学習と教育において大変重要な概念と考えられてきました。ここでは神経科学の観点から能動的学習の重要性を紐解いていきます。

神経科学から考える学習システムと能動的学習

まず一つ目の「教師あり学習」は「誤差学習」とも呼ばれ、簡単に言うと「失敗から学ぶ」システムと言えます。ある知識に基づいて行動を起こせば、行動の結果に関する情報が脳に入力されます。脳では、もともとの知識に基づいた行動の情報を保持しており、入力された「行動した実際の結果」とを比較し「誤差(失敗)」を検出します。大抵の場合、最初に起こす行動は適切ではなく、大きな誤差が出現します。この誤差を教師役にして、脳は修正を行い、行動を繰り返すことでその誤差を少なくしようと学習が進みます。つまり、情報を入力する(教師の話や聞く)だけでは十分と言えず、行動を起こし、準備した行動の情報とその結果を比較照合(議論や発表などによって出力)することが学習を進めるのです。

次に二つ目の「教師なし学習」とは何か？こ

いさですが、みなさんにとつての「褒美」は何でしょう。お金はもちろんですが、他人からの賞賛、達成感、成功体験、さらにはこれらの期待なども脳の報酬系の領域を活性化させます。そして、これらの報酬は「行動した結果」で得られるものです。つまり、入力された情報から自ら行動を起こすことで、報酬を感じることが出来ます。しかし、常に成功し報酬が得られるわけではなく、ネガティブな結果となる可能性もあります。実は、人間は他の動物とは違い、将来の報酬のためにネガティブな結果の価値を高めることができるのです。実際に、13歳くらいまでの子どもでは「失敗(ネガティブな結果)」により脳の報酬系は活性化しませんが、それ以上の年齢になると高次な領域を含めた報酬系が活性化することが報告されています。つまり、年齢によって自ら行動を起こした結果が、「ポジティブ」「ネガティブ」どちらにしても今のあるいは将来の報酬として働き、その学習を進めるよう作用すると考えられます。

神経科学からみた学習に必要なこと

神経科学の観点から能動的学習を解説すると、得られた情報(知識)をもとに「自ら行動を起こす」こと、あるいは「その行動準備をすること」、そして「その結果を知ること」が良いと



れは前述の教師役の誤差に頼らない学習です。実は脳は、知識に基づいた行動の情報を保持するだけでなく、その行動を準備することにより、予想する行動結果を生成します。そのために、脳は過去の記憶や関連する知識など多数の情報を引き出しながら、より最適な予想結果のために多くの情報を同時に処理しようと働き学習が進みます。言い換えると、最適な行動のために、脳の中で試行錯誤を繰り返すようなものだと考えてください。つまり、ある情報入力(教師の話)から行動(議論や発表などの出力)を準備すること、過去の記憶や知識として関連する情報の利用を促すことで学習が進みます。

最後の強化学習とは「報酬に基づく学習」と言い換えることができ、人間は報酬(喜び)を最大にするように行動を学習します。動物では、ある行動で餌をもらえればその行動を学習して考えられます。では、能動的学習はいわゆる従来型の学習と比べて良いと言えるのでしょうか？実は、能動的学習だけでは良いと言えないでしょう。行動するには、もともとなる情報(知識)が必要です。根底にあるのは、しっかりと教員の話や聞き、本を読むことです。江戸時代の寺子屋しかり、松下村塾をはじめ多くの歴史的な私塾でも、まず姿勢を正し、先生の話や聞き、書物を読む勉強スタイルが基本でした。実は、「教師なし学習」は実際の行動がなくて、得られた知識を脳内で操作することが重要です。また「強化学習」にあった「将来の報酬に価値を置き換える神経活動」は、我慢や倫理的な価値の判断に関係した脳領域の活動と同様であり、発達の過程で我慢や倫理的価値観を涵養できていないと活動しないと考えられています。教員の話や姿勢を正し、注意深く聞くという態度が取れないと、失敗行動を将来の価値に置き換えられず、学習につながりません。つまり、「能動的学習が良い」のではなく、従来の学習方法を確実に実践したうえで取り入れること、「先生の話をしっかり聞く」、「考えて準備し行動する」、「行動した結果から考える」—そんな当たり前ともいえる重要性が脳科学の観点からも言えるのです。

畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター
畿央大学 健康科学部
理学療法学科 准教授

冷水 誠



冬木学園を支えてくださるみなさんからのメッセージをご紹介します。

畿央大学と 奈良県中央卸売市場

奈良県中央卸売市場 場長
桜井 良彰 さん



平成25年5月、畿央大学と協定を締結し、お互いの人的、物的資源を活用して「安心安全な食の消費拡大」「食の情報発信」「食の人材養成」に連携して取り組むこととして、大和伝統野菜などの県産野菜を始めとする青果や水産物などの市場食材を使ったレシピ開発に取り組みいただきました。

平成25年7月に県産食材を使ったヘルシーレシピ16品目、平成26年1月にわさび菜・たまごを使ったレシピ25品目、さらに8月にはまぐろを使ったレシピ24品目が出来上がり、その65品目のレシピの中から厳選した20品目のレシピ集も発刊できました。

場内の事業者には、これらの



園生活の中で

沓掛 仁美 さん

畿央大学付属幼稚園
さくら組(年長)園児
沓掛 綾乃さんの保護者



綾乃は、お友達と一緒に過ごす日々の園生活や幼稚園の行事をいつも楽しみにしています。

縦割り保育では、年少の時年長さんにお世話され、甘えることが嬉しかったようです。一つ上のお友達は少し身近で、三つ編みや絵の描き方を教わるなど、よく遊んでいたようでした。年長になった今は、お世話係の役割を喜び、年中年少さんのかわいい所を話してくれます。

クラスでは班替えが新鮮らしく、替わる度に新しいメンバーの話をしてくれます。年長になるとクラス全員が話題になりました。お友達の様子に気づいたり、関わるお友達が増えたり、子どもの世界の広がりを感じます。

家で聞かせてくれる幼稚園の話は、自分の行動から、誰かとしたやり取り、お友達の好きな所、言われて嬉しかった言葉など変化してきました。園生活の中で、甘えたり可愛がったり仲間を作ったりと、色々な面を見ることができました。これからも心の成長を楽しみに見守っていきたくと思います。

今の私を支えるもの

近藤 碧美 さん

関西外国語大学国際言語
コミュニケーション学科2回生
関西中央高等学校2013年卒業



▶留学先のオーストラリアでの記念写真

私は2年前に関西中央高校を卒業しました。特別進学コースで大学進学を目指しながら、部活動ではバトン部に所属していました。毎日8限まで勉強し、授業後に部活動をする毎日はとてもハードでした。特別進学コースでなければもっと部活動ができるのにと考えたこともありましたが、今はこのコースで頑張ったからこそ関西外国語大学に進むことができたのだと思います。同時に時間もうまく使えるようになり、部活動との両立もできるようになりました。

先生方は私の進路が決まった後でも、入学後勉強についていけるよう、たくさんサポートをしてくださいました。英語三昧の大学生活は楽しい反面、とても大変ですが、8限を経験した私にとっては他の友人達ほど苦痛ではなく、むしろとても充実した毎日です。今秋、オーストラリア留学を経験することもできました。全ては、高校時代があつての今です。高校時代に頑張つてよかったと本当に実感しています。

海外で活躍できる場を求めて

上野友也 さん

青年海外協力隊
畿央大学健康科学部理学療法学科
2008年卒業



私は、2012年9月より、青年海外協力隊として東アフリカのマラウイ共和国にてボランティア活動をしていました。マラウイはいわゆる発展途上国で、そこへ理学療法士隊員として赴き、現地の人たちへリハビリや実習生の臨床指導をするなどの活動を2年間行いました。活動には、目の前の患者さんを治療するだけでなく、カウンセリングや包括的アプローチが必要であり、畿央大学でお世話になったゼミの先生から頂いた資料やアドバイスなどが非常に役に立ちました。また、現地の人に物事を教える際に、先生方のプレゼンや実習のやり方を真似る部分が多くありました。そもそも大学での4年間は、私に協力隊参加を決断させてくれました。在学中の多くの人との出会いが繋がりを生み、私に貴重な経験をさせていただいたことに、大変感謝しております。

私は異文化での多くの失敗や成功によって成長できました。今後日本人の理学療法士として国際社会で何をするべきなのか、自らに問いかけながら精進していきたいです。



私の先生

私の教え子

冬木学園では、豊かな知識や優れた技術を教えるだけでなく、心を通わせ、人としての生き方を伝えていく教育をめざしています。冬木学園各校で学んだ、学んでいる教え子と教員との交換メッセージをご紹介します。

白石裕先生「畿央大学大学院教育学研究科長 教育学部長」
共に歩む心



伊東良介さん
畿央大学大学院
教育学研究科修士課程
畿央大学教育学部2014年卒業

「大学院で来たんだけど、勉強してみない？」の一言から、大学院生としての新しい生活が始まりました。院生になっていざ授業に出てみると、知らない、分からない、できない、というように自分の未熟さを痛感する日々。しかし、その中で先生からの「自分のペースだよ！」「よく考えるようになって、たよ！」と暖かい言葉。その言葉のおかげで、

何度も立ち上がることができました。また、今年度には私が教員採用試験も受験しましたが、まるで先生も受験しているかのごとく、私の勉強に付き合ってくれました。合格通知が来たときは、「やっただ、白石先生！」と、先生を胴上げしたいぐらいの気持ちになりました。それぐらい、感謝の気持ちでいっぱいです。白石先生は、人に寄り添うことができ、誰もが安心できる器があり、しかし心の中では誰にも負けない「根性の持ち主」。院生の仲間も憧れています。その偉大な先生を目標に必死で頑張りますので、また私に暖かい言葉をよろしくおねがいします。

Comment

伊東君は、今年度4月にスタートとした本学教育学研究科修士課程に学ぶ院生です。「教員の勤務条件に関する研究」をテーマに研究に励む一方で、教員採用試験の準備もあって大変な様子でしたが、ブルペン捕手のときに培われた根性で、次々と難題を乗り越えています。来年4月からは小学校の教員です。率直で礼儀正しい好漢伊東君は、職場の同僚や子どもたちから愛され、慕われることでしょう。本学が送り出す人材として、これからの活躍を期待し、見守っていきたくと思っています。



藤井豊史先生「畿央大学健康科学部人間環境デザイン学科 教授」
感謝でいっぱい



出口鈴佳さん
株式会社パウハウス丸栄勤務
畿央大学健康科学部
人間環境デザイン学科2014年卒業

先生、お元気でしょうか。改めまして、4年間ありがとうございました。先生は、設計製図では毎回違うプランを持っていくような私の持久力のなさをよく理解し、根気よく熱心に指導してくださいました。建築・まちづくりコースを卒業できたのも、私のやる気スイッチを押すのが上手な先生のおかげです。とても感謝しています。

藤井先生の数ある名言の中でも、私の心に強く残っている言葉があります。それは「建築でもなんでも、完成した瞬間それは失敗作になる。けれどもどこかで決断しなければならぬ。」という言葉です。卒業制作のプランを決めかねて、なかなか先へ進まず迷走する私に決断する勇気を持たせてくれました。卒業制作は大変でしたが、大学生活の中で一番充実した時間だったように思います。現在私は内装関係の会社に勤務しています。今は関西を離れていますが、いつかまた、おいしいお酒を飲みながら、先生の熱い話が聞ける日を楽しみにしています。

Comment

出口君、久しぶりです。君のことは忘れません。メ切直前に「新しい案が…」と持ち出す勇氣、展示室を全力で駆け抜ける体力、カミソリで切った豆腐のようにシャープな模型、そしてとても美しかった卒業制作、思い出の数々です。あなたは建築への夢を持っていました。日々の仕事に埋没することなく、いつまでもその夢を描き続けられることを望みます。また、一杯やりましょう。



二十軒美知代先生「畿央大学看護師国家試験学習支援室」
優しい声かけ



瀬口さくらさん
大阪府済生会吹田病院勤務
畿央大学健康科学部
看護医療学科2014年卒業

二十軒先生には、看護師の国家試験の勉強の際にお世話になりました。国家試験の模擬試験で基準点になかなか達することができない私に「必ず成績は上がってくるから、ここでしっかり粘って頑張って！」と声をかけてくれました。そして私の苦手な分野をリストアップしてくれたり問題を作ってくれたり対策をしっかりと

りしてくれました。また、私たちが勉強している自習室に来てくれて「今日も頑張ってるね。」と声をかけてくれたので、とてもやる気が出ました。国家試験が近づき不安になったときも「大丈夫。今まで頑張ってきたんだからいけるよ。自信持って。」と励ましてくれました。先生のおかげで挫折そうになったときも頑張ることができました。これからの人生で、辛くなったときは先生が掛けてくれた言葉を思いだし、頑張りたいと思います。

Comment

卒業から半年過ぎ、瀬口さんが患者さんから慕われるやさしいナースとして勤務しておられる姿が目に見えます。常に努力家のあなたですが、国家試験まで1ヶ月を切った1月の大雪が降った朝を思い出します。誰も来っていない自習室で朝9時からあなただけが黙々と机に向かっていました。その姿には胸を打たれました。自分で決めたことは貫ける人ですね。その強さと明るさ、行動力を原動力にして活躍されることを信じています！



羽生比呂紀先生「関西中央高等学校 2年5組担任 ソフトテニス部顧問」
クラス担任であり部活の顧問



増田汰一さん
関西中央高等学校
特別進学コース2年5組

羽生先生は、昨年4月私たちが入学するのと同じ時期に赴任されました。私は最初、先生が入部するつもりでいたソフトテニス部の顧問とは知らず、何事にも真面目に取り組む先生だなどという第一印象でした。あとから先生が、ソフトテニス部の顧問だと思っていました。

羽生先生は、よく部活動で「隙を見せるな」と言われます。その言葉は私にとって勉強と部活を両立させ、目標達成への近道になる言葉だと感じています。学校生活では、いつもやさしく和やかな雰囲気クラスを包み込んでくれます。また部活動の時は、厳しさの中にも時に見せるやさしさがあり、分からないことは分かるまで教えてくれます。私は、羽生先生に勉強以外にも様々なことを学ばせていただいています。この経験を活かし、これからも将来の自分のために頑張っていきたいです。

Comment

増田君は私にとってクラスの学級委員であり、ソフトテニス部では期待の選手の一人でもあります。彼にとって私はきっと面倒な存在だと思います(笑)。クラスの中では「増田、頼むぞ。」とクラス運営を手伝われ、部活動では細かく技術論を指導され…。普通より大変な道を選んで目標に向かっていく姿勢は、きっと彼を大きく成長させてくれるはずです。誰からも応援される人物になれ！



畿央大学

7月

5日(土) 後援会総会・保護者懇談会
12日(土)・13日(日) オープンキャンパス
26日(土) バッククッキング講習会



保護者懇談会

関西中央高等学校

9日(水) 部活動壮行会
10日(木)~8日(金)
特別進学コース夏期講習
26日(土) 第1回オープンスクール



部活動壮行会

畿央大学
付属幼稚園

3日(木) 七夕保育参観
12日(土) 親子交流会
17日(木) オープンガーデン
21日(月)・22日(火) お泊り保育(年中)
30日(水)~1日(金) 夏期自由保育



お泊り保育

8月

3日(日) 運動器リハビリテーションセミナー
ナール応用編
8日(金) 現代教育研究所主催「学びを
結ぶワークショップII」
16日(土)・17日(日) オープンキャンパス
22日(金) 教職員のための夏の公開講座
30日(土) ひらめき☆ときめきサイエンス
31日(日) やまとフォーラム



やまとフォーラム



奈良県高校生議会

9月

14日(日) オープンキャンパス
27日(土)・28日(日)
ニューロリハビリテーションセミナー
ナール応用編



ニューロリハビリテーションセミナー
ナール応用編

8日(月)~18日(木)
第1学年校内合宿教育
26日(金)・27日(土) 第51回蘭校祭



第51回蘭校祭

5日(金)・6日(土)
卒園旅行(年長)
13日(土) 家族敬老参観



卒園旅行

10月

5日(日) オープンキャンパス、運動器リハ
ビリテーションセミナー
11日(土) ニューロリハビリテーション研究セン
ター主催「社会神経科学とニュー
ロリハビリテーション研究会」
18日(土)・19日(日)
畿央祭・ウェルカムキャンパス・
ホームカミングデー



畿央祭

1日(水) 第51回体育祭
7日(火) 生徒会交代式
11日(土) 第1回入試説明会
24日(金)~25日(土)
生徒会リーダー研修会



第51回体育祭

11日(土) 運動会
21日(火) オープンガーデン
23日(木) 秋の遠足
26日(日) バザー展



運動会

11月

16日(日) 公募推薦入試
23日(日) オープンキャンパス



オープンキャンパス

8日(土) 第2回入試説明会
16日(土)~19日(水) 第2学年修学旅行
19日(水) 第3学年校外学習
26日(水) クリーンキャンペーン
29日(土) 第3回入試説明会



第2学年修学旅行

5日(水) 防火訓練
7日(金) オープンガーデン
13日(木) 警察・消防署訪問
29日(土) 子ども成長・造形展



子ども成長・造形展

12月

2日(火) ナント元気企業マッチングフェ
ア出展
6日(土)・7日(日)
ニューロリハビリテーションセ
ミナー
11日(木) 交通安全人形劇
16日(火) マラソン大会



ベニシア・スタンリー・スミス講演会

1日(月) 創設のころを偲ぶ集い
13日(土) 第1回入試対策説明会
21日(日) 第2回入試対策説明会



創設のころを偲ぶ集い

1日(月) オープンガーデン
3日(水) おもちつき大会
10日(水) クリスマス会
11日(木) 交通安全人形劇
16日(火) マラソン大会



クリスマス会

畿桜会

畿央大学・畿央大学短期大学部・
桜井女子短期大学同窓会

10月18日(土)・19日(日)に開催された第12回畿央史系にあわせて、畿央大学・畿央大学短期大学部・桜井女子短期大学の卒業生対象に『同窓会サロン』を開設しました。

今年で6回目となるサロンは、畿央大学ホームカミングデーとして、同窓会の恒例行事となっております。今年は、キャンパス増改築にともなう、サロンの会場も昨年までの1.5倍の広さの教室でハロウィンパーティ風にレイアウトしてみました!!

2日間あわせて304名もの卒業生の皆さんにお越しいただき、サロンは終日賑わっていました。(畿央大学の卒業生276名、畿央短大5名、桜井女子短大23名)恒例のガラガラ抽選会も実施し、模擬店で利用できる金券1000円に加え、お茶ペットボトルか畿央ロゴ入りミネラルウォーターのいずれかをお渡ししました。

最近では、子ども連れ(孫連れも)の卒業生にも多く来ていただき、学生時代の懐かしい話に花を咲かせる母親や、リラクセスして離乳食を食べている微笑ましい子どもの姿も見られました。また時折、先生方もサロンに来てくださり、卒業生は懐かしい恩師や旧友との再会を楽しんでいました。

たくさんのご来場、本当にありがとうございました。

2015年の畿桜会総会は、5月17日(日)です。
食堂様の増築エリアで懇親会を行います!!



桜井女子短期大学および助産学専攻科の卒業生は「8名以上で1万6千円」、それ以外の卒業生は「10名以上で2万円」から5名毎に、最大「30名以上で6万円」まで補助します。 ※ 詳細は畿央大学HPをご覧ください。

..... 桜井女子高等学校 同窓会 蘭友会 総会のご案内
関西中央高等学校

- ▶ 日時：平成27年4月19日(日)午前10時～
- ▶ 場所：関西中央高等学校 ・本館ホール… 総会・アトラクション(バトン演技)
・カトリア食堂… 立食による懇親(予定)

寒気ことのほか厳しい毎日が続いておりますが、皆様方には、健やかにお過ごしのことと存じます。
蘭友会総会も皆様のお陰をもちまして平成27年度で第49回を迎えることとなります。蘭友会総会は上記の日程で開催いたします。今回は桜井女子高校の第8回卒業生と関西中央高校の第40回卒業生の方々に個々に案内を郵送させていただきます。ご多忙の折とは存じますが皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ一度進化した母校にお越しください。多数の参加をお待ちしております。



畿桜会同窓会レポート

人間環境デザイン学科4期生

開催日：9月14日(日)～15日(月・祝)
場所：神戸市内のホテル
参加者：10名

今回集まったのは、結婚を機に関西を離れる仲間がいたからです。神戸市内のホテルにて宿泊し、六甲山でBBQをしたりアート作品を見たりして、デザイン力を養いました。5年ぶりに集まっても変わらず常に笑って楽しい2日間でした。



健康栄養学科「栢野ゼミ」

開催日：10月4日(土)
場所：大阪上本町のワインバー
参加者：18名+教職員

栢野教授、松村助教、卒業生、現役生を合わせて25名で同窓会を行いました。学年の垣根を越えた新たなつながりもあり、ゼミ同窓会を開催してよかったと思っています。



2009年度畿央大学
学園祭実行委員

開催日：10月18日(土)畿央祭1日目
場所：五位堂駅前の居酒屋
参加者：11名

「畿央祭2009～まる～実行委員」で同窓会を行いました。当日夕方に同窓会サロンで集い、お店に移動。学園祭の雰囲気というのは何度味わってもワクワクするものです。懐かしさと新しい企画の両方を楽しませてもらいました。



軟式テニス部

開催日：10月28日(火)
場所：難波の居酒屋
参加者：10名

理学療法士、看護師、管理栄養士、建築関係、営業など職種の違う仲間が集まり、いろいろな話が聞けました。やっぱり大学時代の友達は最高です! 軟式テニス部の皆さん、これを期に2回目、3回目とつなげていきましょう!!



人間環境デザイン学科2期生

開催日：12月6日(土)
場所：大阪難波のレストラン
参加者：20名

仲間の一人が1年かけて世界一周に挑戦するので、壮行会も兼ねて20人集まるのが出来ました。卒業して6年が経ち、アラサーになり、責任ある仕事をするようになってきました。次は世界一周の「お帰り会」で集まりたいと思います。



理学療法学科7期生

開催日：12月6日(土)
場所：大阪道頓堀の居酒屋
参加者：16名

今回の同窓会は、前年に比べ、少し参加者が減ってしまいましたが、少数でも集まればずっと続けていきたいと思っています。来年はお世話になった先生方もお呼びして盛大に行いたいです!



畿央大学 2015年度入試結果と概要

公募推薦入試結果 (人)

学部	学科	募集人員	志願者			受験者		合格者		倍率	
			2015	2014	前年比	2015	2014	2015	2014	2015	2014
健康科	理学療法	29	553	585	94.5%	552	584	60	61	9.2	9.6
	看護医療	40	635	777	81.7%	632	772	86	76	7.3	10.2
	健康栄養	40	653	569	114.8%	648	564	85	70	7.6	8.1
	人間環境デザイン	22	207	175	118.3%	204	175	60	46	3.4	3.8
教育	現代教育	85	945	878	107.6%	939	870	160	126	5.9	6.9

入学試験日程

試験区分・日程		試験日	受験会場	出願期間(消印有効)	合格発表日		
一般入試	前期A日程	1月21日(水)	本学/名古屋/京都/大阪/岡山	1月5日(月)~1月14日(水)	2月2日(月)		
	前期B日程	1月22日(木)					
	前期C日程	1月25日(日)	本学/京都/大阪				
	中期日程	2月19日(木)	本学/大阪			1月26日(月)~2月10日(火)	2月25日(水)
	後期日程	3月10日(火)	本学/大阪			2月16日(月)~3月3日(火)	3月14日(土)
センター利用入試	前期日程	—	独自試験なし	1月5日(月)~1月14日(水)	2月7日(土)		
	中期日程	—		1月26日(月)~2月10日(火)	2月25日(水)		
	後期日程	—		2月16日(月)~3月3日(火)	3月14日(土)		

3年次編入学試験日程(教育学部)

試験区分	募集人員	試験日	受験会場	出願期間(消印有効)	合格発表日
後期日程	1名	2月8日(日)	本学	1月19日(月)~1月30日(金)	2月14日(土)

畿央大学大学院 入試概要

募集人員

課程	募集人員		修業年限
	1期	2期	
健康科学研究科修士	15名	5名	2年
健康科学研究科博士後期	3名	2名	3年
教育学研究科修士	7名	3名	2年

入学試験日程

試験区分	試験日	受験会場	出願期間(消印有効)	合格発表日
2期	2月8日(日)	本学	1月19日(月)~1月30日(金)	2月14日(土)

畿央大学助産学専攻科 入試概要

入学試験日程

試験区分	募集人員	試験日	受験会場	出願期間(消印有効)	合格発表日
一般	4名	2月8日(日)	本学	1月19日(月)~1月30日(金)	2月14日(土)

公募推薦入試結果

2015年度入試シーズンをむかえ、11月には前半戦のヤマ場となる公募推薦入試が実施されました。全国的な傾向として資格や就職に強い学部・学科の人気は継続中ですが、同じような系統の学科を新設する大学が急増しています。畿央大学では学科毎に志願者の増減はあるものの、全体では昨年並みの志願者数となりました。一方で合格者数が増加しているため、全体に倍率はダウンしています。

志願者が増加したのは健康栄養学科と人間環境デザイン学科、現代教育学科です。なかでも健康栄養学科は2割近い増加となっています。今年度から導入したコース制は定員の増加もあって、人気化の大きな要因となっています。

一方、志願者が減少したのは理学療法学科、看護医療学科ですが、理学療法学科については前年度増加の反動による微減と考えられ、レベルはほとんど下がっていません。逆に看護医療学科の志願者数は、マイナス18%と大幅に減少しています。近畿地区の看護系は6大学で新設、全体で500人以上定員が増える予定で、受験生が今までよりも多くの大学に分散していると考えられます。

年明けからは一般入試前期日程の出願が始まっています。資格志向や実学志向の流れに変化はなく、畿央大学は一般入試やセンター試験利用入試でも多くの受験生を集めそうですが、公募推薦入試と同様の傾向となりそうです。

大学院の入試について

9月に行われた大学院の1期入試の志願者数は、健康科学研究科、教育学研究科を合わせると去年と同数となりました。ただし健康科学研究科修士課程だけみると志願者は10名で、昨年の1期入試よりも3名減少しています。2月には2期入試が実施されますが、問い合わせも徐々に増えてきているので志願者の増加が期待されます。特に教育学研究科では現在専修免許状の認可申請中で、募集につながると期待しています。

助産学専攻科の入試について

4年目となる助産学専攻科は、10月の推薦入試で過去最も多い12名の志願者を集めました。他大学でも卒業生が出始めていることで、外部からの希望者が増加傾向です。専攻科の受験資格は看護師免許を有する女性で、4年制大学卒業の学位を持つこととなっています。本学看護医療学科卒業生がそのまま進学することもできますし、他大学卒業生や、社会人経験者も入学可能です。2月の一般入試でも例年より志願者が増えそうです。



《学生の声》



キャリアセンター

就職活動で悩んだりわからないことは、どんなことでもキャリアセンターに相談。いつも丁寧に対応してくれました。自信がつくようなアドバイスのおかげで就職試験にも自信を持って臨むことができました。自分の志望する企業の特徴を伝えると、様々な候補を挙げてくれたり、履歴書の添削では、何度も訂正していただいたり、キャリアセンターには、とてもお世話になりました。



教採・公務員対策室

畿央大学の教員採用試験対策はとても手厚いです。対策講座はもちろんですが、自己PRや志望理由などの面接対策についてもたくさんアドバイスをいただきました。教採・公務員対策室の先生方との面談も定期的にあるので、そのときに受験する府県市の相談などもでき、本当にありがたかったです。一緒に頑張れる仲間や支えてくれる先生方が居てくれたからこそ、採用試験を乗り越えることができました。

この春卒業予定の大学生の昨年10月1日時点の就職内定率は68・4%で前年同期より4・1ポイント上昇したことが、文部科学省と厚生労働省の調査で分りました。それでもなお3割強の学生の進路は決まっておらず、回復傾向とはいえ厳しい状況には変わりありません。

畿央大学生はそのような中でも今年も大健闘しています。12月25日現在、健康科学部の就職内定率は94%を超えています。就職先が未決定の学生は現在も積極的に活動継続中です。

畿央大学では、キャリアセンターに各学科専任の担当者を配置し、集団指導、グループ・個別指導の両面から学生支援を行っています。支援の中核となるのが、「キャリアガイド

成26年の夏に実施された教員採用試

一方、教員希望者については、平

ンス」です。企業就職希望者には3回生の4月から1月にかけて毎週(全29回)実施しています。私立幼・保就職希望者には、3回生の5月から4回生の7月にかけて20回実施します。病院就職希望者には、3月あるいは8月に集中講座として就職のためのガイダンスやセミナーを開催しています。また、病院・施設・企業の責任者や人事担当者を招いての就職説明会や様々な準備講座を開催し、手厚い支援を行っています。担当者の個別相談件数は年間で1000件を超えます。また、メールでの相談も随時行い、学生の状況をリアルタイムにつかむことでの的確な支援を実現しています。

後にも継続してまいります。

験において小学校教諭は50名が合格を勝ち取り、過去最高の71・4%という合格率でした。養護教諭についても7名の合格、合格率58・3%(教育学部生の合格率は70%)は過去最高の実績です。今年度はさらに健康科学部の栄養教諭、中学家庭科教諭志望者も全員合格を果たしました。また、公立幼稚園教諭・保育士の志望者は1月5日段階で21名が合格を勝ち取っており、昨年度同様に高い実績をあげています。教採・公務員対策室と学部教員が一丸となった学生への指導が、これだけの好成績に繋がったと言えます。学生一人ひとりの顔が見えるきめ細やかな支援を今後も継続してまいります。

進路に応じたきめ細かな支援が
高い就職率につながっています



関西中央高等学校では、野球・ソフトテニス・剣道、バスケットボール(男子)・バレーボール(女子)・新体操(女子)の6部を「特別部活動」として、充実した設備と環境の中で、心・技・体のバランスのとれた生徒の育成に努め、全国大会(国体・インターハイ)への出場をめざしています。

県内外で活躍された優秀・有能な指導者を配っています。また、畿央大学の理学療法学科と健康栄養学科

の教員による「部活応援プロジェクト」を通して、「トレーニングやメンタル、スポーツ栄養などの専門分野から科学的根拠に基づいて生徒の運動能力と精神力の向上に努めています。

特別部活動には、全てのコースから入部が可能で、優れた選手を育てるための『特別部活動奨学金制度』を設置しています。



各部活の戦績は、関西中央高等学校ホームページ「特別部活動」ページからご覧いただけます。

関西中央
高等学校

さらに進化した部活動で
「常勝、関西中央高校」をめざす！

畿央大学



2015年1月、
畿央大学を紹介する1分間ムービーが登場!!

畿央大学のことを、いろんな角度から1分で知ることができる7本のショートムービーです。



※大学公式Youtubeでもご覧になれます。

vol.0 やさしさを「チカラ」に変える。コンセプトムービー



- vol.1 どうして畿央大学はこんなに「就職」に強いのか?
- vol.2 畿央大学の「やさしさ」って何?
- vol.3 畿央大学はなぜ「実践」にこだわっているのか?
- vol.4 働きながら通える「畿央大学大学院」のヒミツって?
- vol.5 畿央大学ってどんな大学? ~「キャンパス」篇
- vol.6 畿央大学ってどんな大学? ~「人」篇

卒業関連行事

畿央大学

2014年度

人間環境デザイン学科 『卒業研究・作品展』

日時

2月28日(土) 10:00~18:00

3月1日(日) 10:00~16:00

会場

奈良県文化会館D展示室

(入場無料)

今年度も「卒業研究・作品展」を、奈良県文化会館で行います。2014年度卒業生の卒業研究・作品あわせて約40点が展示されます。ご来場をお待ちしております。



昨年の卒業研究・作品展の様子

関西中央高等学校

表現・情報コース卒業記念公演+習作

『新しい朝が来た ~男女6人物語り~』

演じる役の中に自分でも知らなかった自分自身がきっと潜んでいるはずだ。

1年生<習作>では「立体的な朗読」に挑戦します。

2年生<習作>では「集団創造」の可能性を模索します。

3年生は<卒業記念公演>三年間の集大成を披露します。

いつか、自分の考えを自分の言葉でいつでも話せるようになるために。まずは、大きくて強い声を獲得したい。それを手がかりに「演じる」という行為で遊んでみる。「PLAY IS PLAY.(=演劇は遊びだ)」

日時

2月18日(水) 13:30~16:00

会場

橿原文化会館

(入場無料)



昨年の卒業記念公演の様子

畿央大学付属幼稚園

生活発表会

毎年恒例の生活発表会が今年も桜井市民会館で行われます。マーチング、オペレッタや和太鼓等、日頃の教育の成果をご覧ください。

日時

3月7日(土) 9時開演

会場

桜井市民会館

(入場無料)



昨年の生活発表会の様子

編集後記

2015年の干支「羊」は、群れをなすことから家族の健康と安全を示し、いつまでも仲良く平和に暮らす事を意味しているそうです。冬木学園では教職員による「仕事始め式」を恒例行事としています。今年も1月5日(月)には、冬木学園の教職員約150名が冬木記念ホールに集い、各校が目標を掲げ、近況報告をしたり、建学の精神に基づき教職員全員が連携・一致協力していくことを確認しあいました。(M)